



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社サイバーセキュリティクラウド 上場取引所 東  
 コード番号 4493 URL <https://www.csccloud.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 小池 敏弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 倉田 雅史 TEL 03 (6416) 9996  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	1,455	—	304	—	322	—	220	—
2022年12月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 221百万円 (—%) 2022年12月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	23.39	23.06
2022年12月期第2四半期	—	—

(注) 2023年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年12月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	2,483	1,608	64.0
2022年12月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 1,588百万円 2022年12月期 一百万円

(注) 2023年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年12月期の数値については記載しておりません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	—	500	—	500	—	346	—	36.84

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2023年12月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	9,446,644株	2022年12月期	9,416,244株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	24株	2022年12月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	9,422,225株	2022年12月期2Q	9,382,612株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、当社は、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」という経営理念を掲げ、サイバーセキュリティに関する社会課題を解決し、社会へ付加価値を提供すべく事業に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの主力サービスであるクラウドWAF「攻撃遮断くん」と「WafCharm」は、課金ユーザーが順調に増加したことにより、売上高が拡大いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高1,455,839千円、営業利益304,367千円、経常利益322,078千円、親会社株主に帰属する四半期純利益220,340千円となりました。

なお、当社グループはサイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,923,059千円となりました。主な内訳は、現金及び預金1,573,942千円であります。

固定資産は560,845千円となりました。その主な内訳は、無形固定資産が293,962千円、投資その他の資産が212,152千円であります。

この結果、総資産は2,483,904千円となりました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は738,704千円となりました。主な内訳は、未払法人税等が113,189千円、契約負債が224,688千円であります。

固定負債は136,594千円となりました。その内訳は、長期借入金136,594千円であります。

この結果、負債合計は875,298千円となりました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,608,606千円となりました。その主な内訳は、資本金が443,128千円、資本剰余金が434,128千円、利益剰余金が708,568千円であります。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、1,573,942千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及び主な変動要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、262,209千円となりました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益322,078千円の計上、株式報酬費用21,518千円、売上債権の減少額31,510千円、契約負債の増加額51,613千円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は26,734千円となりました。その内訳は、無形固定資産の取得による支出26,734千円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は46,956千円となりました。その主な内訳は、長期借入金の返済による支出47,604千円であります。

### (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、2023年2月14日に公表した内容から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	1,573,942
売掛金	240,450
その他	110,452
貸倒引当金	△1,786
流動資産合計	1,923,059
固定資産	
有形固定資産	54,730
無形固定資産	
のれん	189,938
その他	104,023
無形固定資産合計	293,962
投資その他の資産	212,152
固定資産合計	560,845
資産合計	2,483,904
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	68,674
1年内返済予定の長期借入金	95,208
未払法人税等	113,189
契約負債	224,688
その他	236,942
流動負債合計	738,704
固定負債	
長期借入金	136,594
固定負債合計	136,594
負債合計	875,298
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	443,128
資本剰余金	434,128
利益剰余金	708,568
自己株式	△55
株主資本合計	1,585,769
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	3,137
その他の包括利益累計額合計	3,137
新株予約権	19,698
純資産合計	1,608,606
負債純資産合計	2,483,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,455,839
売上原価	447,194
売上総利益	1,008,645
販売費及び一般管理費	704,277
営業利益	304,367
営業外収益	
受取利息	67
為替差益	18,399
その他	76
営業外収益合計	18,543
営業外費用	
支払利息	733
その他	99
営業外費用合計	833
経常利益	322,078
税金等調整前四半期純利益	322,078
法人税等	101,738
四半期純利益	220,340
親会社株主に帰属する四半期純利益	220,340

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	220,340
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,236
その他の包括利益合計	1,236
四半期包括利益	221,577
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	221,577
非支配株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	322,078
減価償却費	9,724
のれん償却額	12,662
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	529
為替差損益 (△は益)	△18,869
受取利息及び受取配当金	△67
支払利息	733
株式報酬費用	21,518
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,510
契約負債の増減額 (△は減少)	51,613
その他の資産の増減額 (△は増加)	△15,086
その他の負債の増減額 (△は減少)	5,961
小計	359,287
利息及び配当金の受取額	67
利息の支払額	△758
法人税等の支払額	△96,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	262,209
投資活動によるキャッシュ・フロー	
無形固定資産の取得による支出	△26,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,734
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△47,604
自己株式の取得による支出	△55
新株予約権の行使による株式の発行による収入	450
新株予約権の発行による収入	253
財務活動によるキャッシュ・フロー	△46,956
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,918
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	209,437
現金及び現金同等物の期首残高	1,330,154
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	34,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,573,942



（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2023年5月26日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行30,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ、27,375千円増加しております。

また、新株予約権の権利行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ225千円増加しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が443,128千円、資本準備金が434,128千円となっております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社グループは、サイバーセキュリティ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（収益認識関係）

当社グループの主たる事業のサイバーセキュリティ事業において、顧客との契約から生じる収益は、大部分が一定の期間にわたり顧客に移転されるサービスから生じる収益であり、一時点で顧客に移転されるサービスから生じる収益の重要性はございません。

よって、開示の重要性が乏しいため、顧客との契約から生じる収益を分解した情報の記載は省略しております。